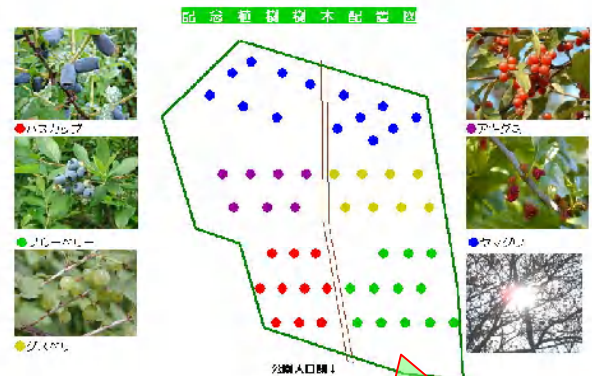


遠別町げんきの森

留萌支庁林務課・留萌森づくりセンター

記念事業 平成18年10月13日（ワークショップ、記念植樹）
設定場所 「遠別町有林」：遠別町字富士見46番地（富士見ヶ丘公園内）
設定面積 1.3344ha(内、植樹エリア：0.1137ha)
〔植樹参加：町立遠別幼稚園 園児及び父母など46名
植栽樹種：ハスカップ、アゲミ、ブルーベリーなど5種、51本〕

○げんきの森概略図等



植栽位置及び配植図
(面積0.1137ha、植栽本数51本)

○留萌支庁は、平成18年度もりの学校推進事業として、町関係者等の協力を得て、遠別（町内富士見ヶ丘公園内）町有林に「げんきの森」を設定しました。森を育て、森から学ぶ、森の中での実体験を通じて、子どもたちの生きる力を育てるため、森林体験活動に取り組める環境づくりを進め、道民との協働による森林づくりの推進を図っていくこととしています。

また、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育み、地域の個性を生かした、木の文化や人と自然とが共存できる社会の構築への一端となる「木育（もくいく）」の推進を図ります。

○ 設定記念植樹

町立遠別幼稚園園児及び父母、森林ボランティア、町関係職員や地域森林組合職員など46名が参加し、ハスカップやヤマグチなど「実の成る木」51本を植えました。



○ ワークショップ（森のお話、クラフト体験）

講師 安藤厚子氏〔町読み聞かせボランティア「ぐう・ちょき・ぱあ」所属〕
場所 富士見ヶ丘公園内センターハウス内（遠別町）
参加者 町立遠別幼稚園園児など46名
内容 園児たちに、森の絵本の読み聞かせを行いました。また、クラフト活動として、園児のお母さん方は子どもと一緒に、ドングリ（ミズナラの種子）や小枝など森の素材を活用して「オリジナル壁飾り」づくりを楽しみました（下写真は、当日の活動の様子）。

